

令和5年度 ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実事業 (病気療養中等の児童生徒に対するオンデマンド型の授業に係る調査研究事業)

北海道教育委員会

趣 旨

高等学校等に在籍する疾病による療養のため又は障がいのため、相当の期間学校を欠席すると認められる児童生徒（以下「病気療養中の児童生徒」という。）に対する教育の機会を確保するため、同時双方向型の授業に加えオンデマンド型の授業の活用について調査研究を進め、ICTを活用した遠隔教育による教育保障を全道規模で一層充実させる。

目 的

- (1) 病気療養中等の児童生徒に対するオンデマンド型の授業の効果について研究するとともに、私立学校や他の自治体が設置する学校も含めて研究成果を普及する。
- (2) 病気療養中等の児童生徒に対する入院から自宅療養、復学までの切れ目のない教育保障体制を一層充実させる。
- (3) 特別支援学校のセンター的機能の活用による、病弱教育の専門性を生かした高等学校への助言及び病気療養中等の生徒への教育相談体制の整備を一層充実させる。

「病気療養中等の児童生徒に対する教育保障検討会議」

●目的

本道における、病気療養中等の児童生徒に対する教育保障体制の在り方、ICTを活用した遠隔教育の在り方について検討

●構成員(予定)

有識者（大学教員等）
関係団体（北海道子どもホスピスプロジェクト、当事者・保護者団体等）
医療機関（協力病院医師等）
高等学校
特別支援学校
道保健福祉部
道教委

普 及

- 病気療養中等の生徒に対するオンデマンド型の授業等に関するリーフレットの作成・配付
- 医療機関、関係団体への周知
- 研究推進校連絡調整会議等の会議への研究推進校以外の学校のオープン参加

高等学校段階

北海道教育庁 高校教育課・特別支援教育課

会議の開催

- 単位認定・復学に向けた支援の在り方に関する検討（高校教育課）
- 病院への訪問教育の在り方に関する検討（特別支援教育課）

専門的な見地からの助言

- タブレット・Wi-Fiルーターの貸与等

研究協力校
(北海道手稲養護学校
三角山分校)

センター的機能の活用

- 病弱教育に関する助言
- 遠隔教育実施に向けた調整

研究推進校
(病気療養中等の生徒が
在籍している高等学校)

- 教育支援実施に関する要望

- 希望する生徒に対する教育相談の実施

- 授業の様子等の情報提供

- 「同時双方向」又は「オンデマンド配信」による教育支援

協力病院 生徒が入院又は通院している病院

退院

通院

自宅

令和5年度 ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実事業 (病気療養中等の児童生徒に対するオンデマンド型の授業に係る調査研究事業)

北海道教育委員会

義務教育段階

「病気療養中等の児童生徒に対する教育保障検討会議」

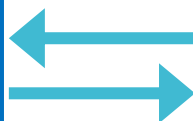
●目的

本道における、病気療養中等の児童生徒に対する教育保障体制の在り方、ICTを活用した遠隔教育の在り方について検討

●構成員(予定)

有識者（大学教員等）
関係団体（難病連、当事者・保護者団体等）
医療機関（協力病院医師等）
高等学校
特別支援学校
道保健福祉部
道教委

会議の開催



専門的な見地
からの助言

北海道教育庁 特別支援教育課

- 病院への訪問教育の在り方に関する検討（特別支援教育課）

- タブレット・Wi-Fiルーターの支援等

研究推進校 (北海道手稲養護学校三角山分校)

- 訪問教育学級における「同時双方向型授業配信」又は「オンデマンド型授業配信」

協力病院 児童生徒が入院している病院

普及

- 病気療養中等の児童生徒に対するオンデマンド型の授業配信等に関するリーフレットの作成・配付
- 医療機関、関係団体への周知
- 研究推進校連絡調整会議等の会議への研究推進校以外の学校のオープン参加
- オンデマンド型の授業用の動画教材を道立特別支援教育センターのウェブページに掲載